

県民・企業を対象とした調査の結果について

1. 多文化共生等県民意識調査の結果（速報）
2. 外国人材_景気動向調査付帯調査の結果

1.多文化共生等県民意識調査の結果（速報）

調査の目的

長野県内の在留外国人は48,288人（出典：法務省「在留外国人統計」令和7年6月末現在）を超え、過去最高を記録する中、多文化共生や外国人の受入れ等に対する県民意識を調査することにより、本県の外国人政策を検討する際の基礎資料として活用することを目的とする。

調査の概要

	日本人を対象 (以下「日本人対象調査」という。)	外国人を対象 (以下「外国人対象調査」という。)
調査名	多文化共生等県民意識調査	
調査対象	・県内に居住する満18歳以上の日本国籍を有する方 (本調査の受託業者のアンケートモニターの方に回答を依頼)	・県内に居住する満18歳以上の外国籍を有する方 (県から市町村に依頼し、市町村から日本語教室や民間交流団体、企業等を通じて回答を依頼)
調査方法	電子回答によるWEB調査	電子回答によるWEB調査 (対応言語：中国語、ベトナム語、タガログ語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、英語、やさしい日本語)
調査期間	令和8年（2026年）1月19日～1月26日	令和8年（2026年）1月24日～2月15日
回答数	2,000名	1,094名
主な調査内容	・外国人との関わりについて ・長野県の将来像について ・外国人の受入れや活躍について ・多文化共生について ・行政に望む政策について など	・日本での暮らしについて（困っていること、どれくらい日本や今住んでいる所で暮らしたいか等） ・日本人との関りについて ・医療、災害、子育て・教育、仕事、日本語について ・行政に望む政策について など
実施主体	長野県県民文化部県民政策課 (民間調査会社に委託して実施)	

1. 多文化共生等県民意識調査 - 日本人対象調査の結果 (要旨) -

1. 普段の生活における外国人との関わりの程度 (問6)

⇒外国人との関わりはほとんどない方が8割以上

- ・「関わりは全くない」 + 「関りはほとんどない」 : 80.9%、「よく関わっている」 + 「挨拶する程度の関りがある」 : 19.1%

2. 外国人の受入れを進める必要性 (問10~問12)

⇒外国人の受入れについて、**進める必要があると考えている方が約40%。一方、進める必要はないと考えている方が約35% 必要があると考える理由は「労働力不足の解消」が最多。一方、必要はないと考える理由は「治安の悪化」が最多**

- ・ (問10) 「必要がある」 + 「どちらかと言えば必要がある」 : 39.3% (※1)、「必要ない」 + 「どちらかと言えば必要ない」 : 34.7% (※2)、「どちらともいえない・わからない」 : 26.1%
- ・ (問11) (※1と回答した者のうち) 「必要がある」と考える理由
→「労働力不足の解消につながるから」 : 67.9%、「地域の担い手不足解消や活性化につながるから」 : 46.8%、「社会に多様性が生まれるから」 : 42.7%
- ・ (問12) (※2と回答した者のうち) 「必要ない」と考える理由
→「治安が悪化するから」 : 61.0%、「外国人に依存すべきではないから」 : 37.3%、「日本人が暮らしにくくなるから」 : 36.5%

3. 多文化共生の推進の必要性 (問13)

⇒**多文化共生** (=国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと) **について、必要があると考える方が5割超**

- ・「必要」 + 「どちらかと言えば必要」 : 52.9%、「不要」 + 「どちらかと言えば不要」 : 24.0%、「どちらともいえない・わからない」 : 23.3%

4. 外国人との共生等の考え方 (問14)

⇒「外国人には日本の生活習慣やルールを学んでほしい」と思っている方が約9割

- ・「外国人には日本の生活習慣やルールを学んでほしい」について「そう思う」 + 「どちらかと言えばそう思う」 : 88.7%
- ・「外国人には日本語を学んでほしい」について「そう思う」 + 「どちらかと言えばそう思う」 : 78.1%
- ・「日本語を理解し、日本の生活習慣やルール等を守ってくれる外国人と一緒に暮らしたい」について「そう思う」 + 「どちらかと言えばそう思う」 : 77.4%

5. 行政に望む政策 (問15)

⇒「日本の生活習慣やマナーを学ぶ機会の提供」が5割を超え最多

- ・「日本の生活習慣やマナーを学ぶ機会の提供」 : 55.7%、「日本語学習の機会提供」 : 42.3%、「法令等に違反する外国人に対する取締や規制を強化する」 : 26.9%、「行政情報を多言語で表記、発信する」 : 26.7%

1.多文化共生等県民意識調査 - 外国人対象調査の結果 (要旨) -

1. 普段の生活における日本人との関わりの程度 (問21~問23)

⇒日本人との関りがある方が約75%

- ・ (問21) 「よく関わっている」 + 「挨拶する程度の関わりがある」 : 75.2%、 「関わりは全くない」 + 「関りはほとんどない」 : 24.8%
- ・ (問22) 関わりがない理由は「言葉が通じないから」 : 43.8%
- ・ (問23) 「今より日本人と関わりたい」 : 76.9%

2. 今後どれくらい長く日本又は今の居住地で暮らしたいか (問8・問9)

⇒日本でずっと暮らしたい方が約4割、今の居住地でずっと暮らしたい方は約3割

- ・ (問8) 日本での希望居住期間 → 「ずっと暮らしたい」 : 40.4%、 「決めていない」 : 21.7%
- ・ (問9) 今の居住地での希望居住期間 → 「ずっと暮らしたい」 : 29.0%、 「決めていない」 : 31.6%

3. 今の居住地での暮らしの満足度 (問10~問12)

⇒満足されている方が9割越

満足の理由は「治安がよい」、不満の理由は「給料が低い」がそれぞれ最多

- ・ (問10) 「満足している」 + 「どちらかと言えば満足している」 : 93.5% (※1)、 「不満」 + 「どちらかと言えば不満」 : 6.5% (※2)
- ・ (問11) (※1と回答した者のうち) 満足の理由 → 「治安が良い」 : 52.1%、 「人が優しい」 : 49.7%
- ・ (問12) (※2と回答した者のうち) 不満の理由 → 「給料が低い」 : 39.4%、 「物価が高い」 : 36.6%

4. 今困っていること、これまで困ったこと (問13)

⇒「日本語・コミュニケーション」が約56%で最多

- ・ 「日本語・コミュニケーション」 : 55.9%、 「お金」 : 20.6%、 「仕事・職場」 : 10.1%、 「特に困っていない」 : 25.0%

5. 行政への要望 (問29)

⇒「日本語学習の機会の提供」が約40%で最多

- ・ 「日本語学習の機会の提供」 : 40.1%、 「外国人への差別・ハラスメント防止」 : 29.3%、 「行政情報の多言語表記・発信」 : 28.4%、 「災害時の多言語発信・放送」 : 28.2%

2. 外国人材_景気動向調査付帯調査の結果 (概要)

1. 調査の概要

調査目的: 県内中小企業等における外国人雇用の実態や課題を把握

調査期間: 令和7年10月20日～11月14日

調査数 : 製造業300社、非製造業400社

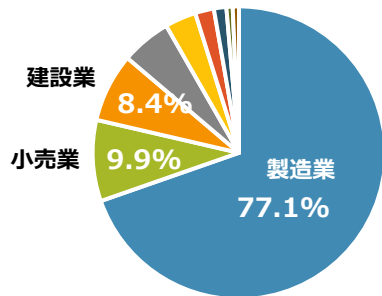
回答状況: 145社 (20.7%)

(参考) : R7.2政策金融公庫調査を参考、一部項目で比較 (回答数全国3,700、業種 : 建設業、製造業約20%、サービス業13.5% 等)

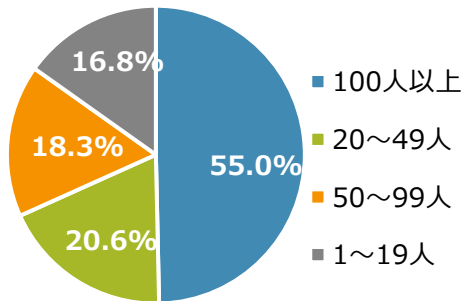
実施主体 : 長野県産業労働部労働雇用課

2. 回答企業の属性

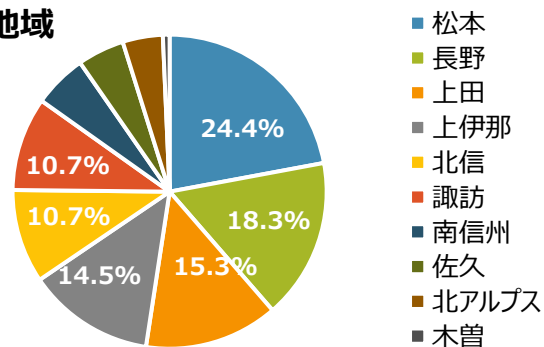
○ 業種



○ 従業員規模



○ 地域



3. サマリー (次頁詳細)

○ 地域で働く外国人数の見通し

「**予測 (7割が増える)**」と「**願望 (3割が現状維持を希望)**」に**大きなズレ**。肌感覚として、今後も外国人材の流入が続くと予測している企業が非常に多い一方で、現状維持を望む声が垣間見える。

○ 雇用経験のある企業の状況・課題

企業は、「採用」に比べて、「**育成**」・「**制度**」への**満足度が低く**、入管手続きやコミュニケーションといった実務的なハードルの高さが伺える。
また、人材は、「**半数が「希望する仕事」・「収入」といった「仕事起点」**で長野県を選んでいる一方、**都会と比較した生活費・生活環境、豊かな自然といった「生活起点」**で長野県を選んでいる人も**一定数存在**している。

○ 雇用経験のない企業の意向

半数の企業は、「社内体制の不足」という**現実的な壁**と「意思疎通への不安」という**心理的な壁**がブレーキとなり、**消極的な姿勢**が伺える。
他方、一部の企業では、人手不足への対応に留まらず、**事業成長に向けた専門人材の獲得というポジティブな目的**で外国人材雇用に意欲的な姿勢も伺える。

2. 外国人材_景気動向調査付帯調査の結果 (概要)

※各調査のカッコ内割合は
は在庫結果

1. 外国人従業員の雇用状況：全企業 (n=145)

- ・現在雇用している: 37.2% (17.9%)
- ・以前雇用、または、雇用したことはない: 62.8% (82.1%)

2. 地域で働く外国人数の見通し：全企業 (n=145)

○ 今後どう変化していくと思うか

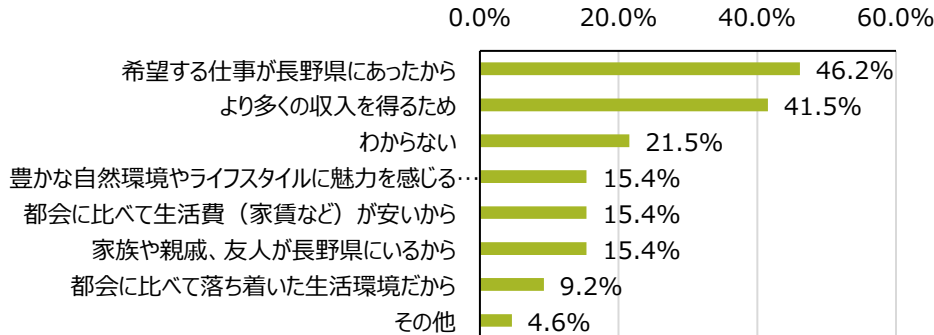
- ・増えていく : 69.0% (58.5%)
- ・変わらない : 11.0% (11.0%)
- ・減っていく : 0.7% (1.9%)
- ・分からない : 19.3% (28.6%)

○ 今後どうなるのがよいと思うか

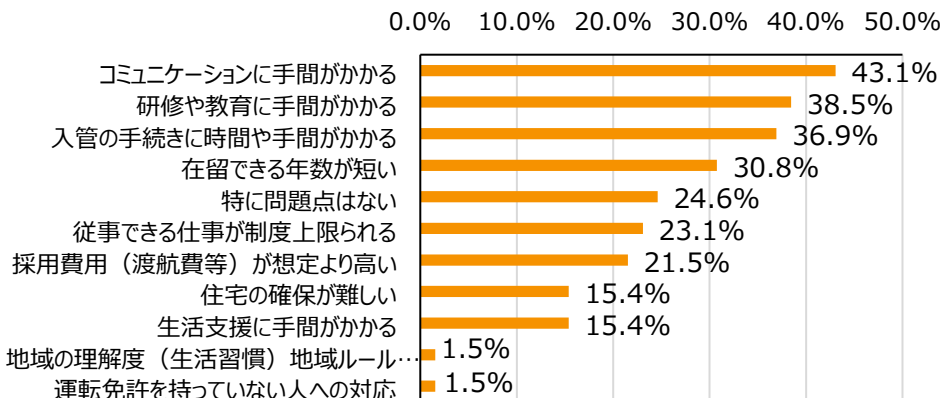
- ・増えるほうがよい : 24.1% (27.6%)
- ・いまのままがよい : 30.3% (19.3%)
- ・減るほうがよい : 6.2% (8.0%)
- ・分からない : 39.3% (45.1%)

3. 雇用経験のある企業の状況・課題 (n=65)

○ 自社の外国人材が長野県で働く理由 (複数回答)



○ 外国人材の雇用で困っていること (複数回答)



○ 外国人雇用に関する満足度

	(%)	採用面	育成面	制度面
満足・やや満足	44.6 (67.2)	30.8 (53.5)	18.5	
どちらとも言えない	49.2 (25.8)	64.6 (38.8)	69.2	
不満・やや不満	6.2 (7.0)	4.6 (7.8)	12.3	

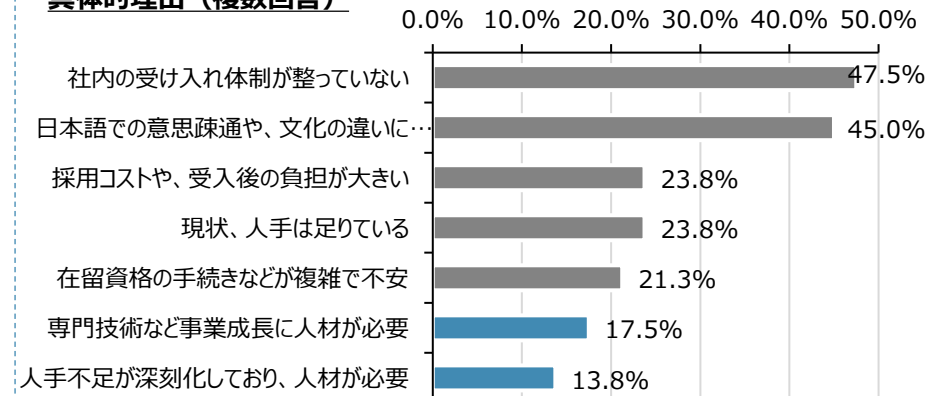
○ 外国人雇用に関連する国や自治体の政策 (複数回答)

- ・在留資格の認定・変更手続きの簡素化 : 60.0% (55.0%)
- ・在留期間の延長 : 46.2% (41.1%)
- ・在留資格の増設など就労範囲の拡大 : 33.8% (30.0%)
- ・外国人への日本語教育の充実 : 33.8% (24.7%)
- ・特になし : 20.0% (18.6%)
- ・留学生の受入・就職の促進 : 12.3% (9.2%)
- ・外国人の子供の保育や教育の充実 : 9.2% (8.6%)

4. 雇用経験のない企業の意向 (n=80)

- ・ぜひ雇用してみたい : 2.5% (3.5%)
- ・良い人に出会えば雇用してもよい : 26.3% (39.9%)
- ・ほかにもどうしようもなければ雇用する : 21.3% (10.6%)
- ・雇用するつもりはない : 50.0% (46.0%)

具体的理由 (複数回答)





しあわせ信州

みんなに居場所と
出番をつくる

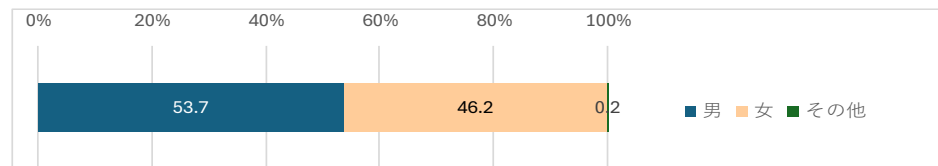
【参考】 「多文化共生等県民意識調査」の結果（速報）

多文化共生等県民意識調査(日本人対象調査①)

(注) 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。

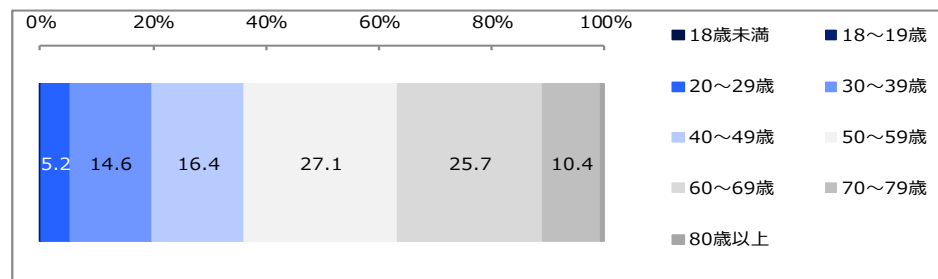
Q1. あなたの性別はどれですか。

	n	%
全体	2,000	100.0
1 男	1,073	53.7
2 女	923	46.2
3 その他	4	0.2



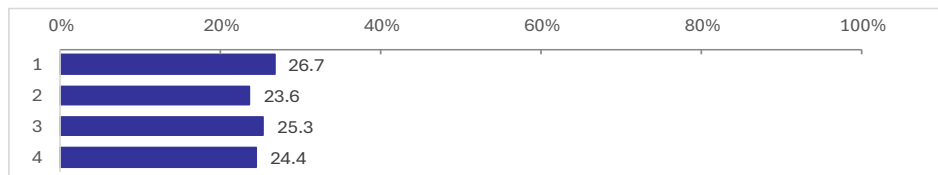
Q2. あなたの年齢を教えてください。

	n	%
全体	2,000	100.0
1 18歳未満	0	0.0
2 18～19歳	2	0.1
3 20～29歳	104	5.2
4 30～39歳	292	14.6
5 40～49歳	328	16.4
6 50～59歳	541	27.1
7 60～69歳	514	25.7
8 70～79歳	207	10.4
9 80歳以上	12	0.6



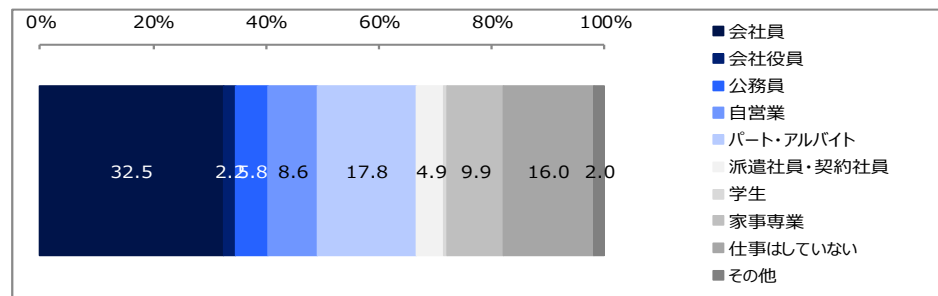
Q3. あなたは今、どこに住んでいますか。

	n	%
全体	2,000	100.0
1 北信地域	533	26.7
2 東信地域	472	23.6
3 中信地域	507	25.3
4 南信地域	488	24.4



Q4. あなたの職業を教えてください。

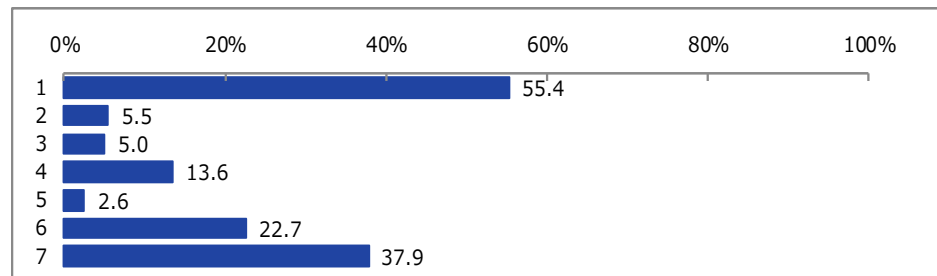
	n	%
全体	2,000	100.0
1 会社員	649	32.5
2 会社役員	43	2.2
3 公務員	116	5.8
4 自営業	172	8.6
5 パート・アルバイト	356	17.8
6 派遣社員・契約社員	97	4.9
7 学生	10	0.5
8 家事専業	198	9.9
9 仕事はしていない	319	16.0
10 その他	40	2.0



多文化共生等県民意識調査(日本人対象調査②)

Q5.あなたは次の経験等がありますか。(複数回答可)

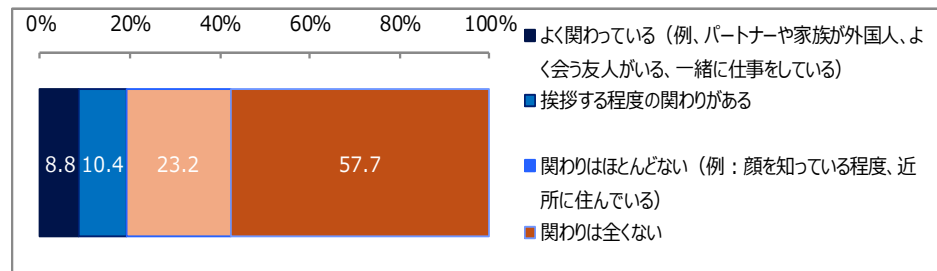
	n (人)	%
全体	2,000	100.0
1 海外旅行	1,107	55.4
2 海外留学	109	5.5
3 海外勤務	100	5.0
4 学校教育以外での語学の学習	272	13.6
5 国際交流団体等における支援活動	51	2.6
6 外国人との交流	454	22.7
7 この中に当てはまるものはない	757	37.9



外国人との関わりについて

Q6.あなたは普段の生活で外国人との関わりがありますか。

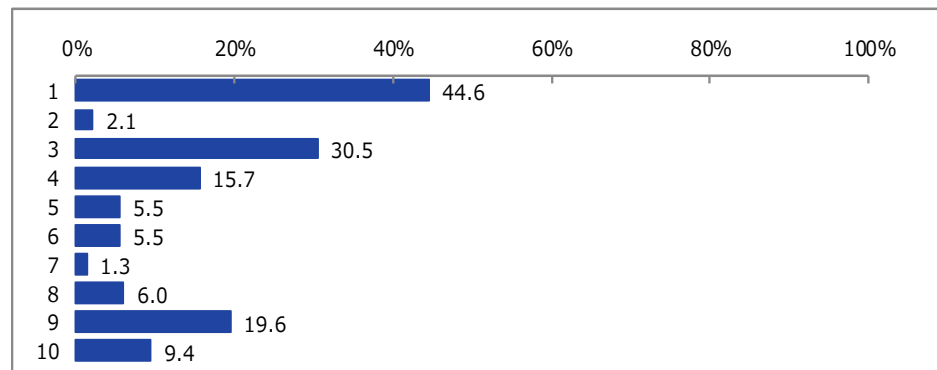
	n (人)	%
全体	2,000	100.0
1 よく関わっている (例: パートナーや家族が外国人、よく会う友人がいる、一緒に仕事をしている)	176	8.8
2 挨拶する程度の関わりがある	207	10.4
3 関わりはほとんどない (例: 顔を知っている程度、近所に住んでいる)	463	23.2
4 関わりは全くない	1,154	57.7



Q7.どんな場面で、外国人との関わりがありますか。

(複数回答可)【※問6で1又は2と回答した方のみ】

	n (人)	%
全体	383	100.0
1 一緒に働いている	171	44.6
2 学校で一緒に勉強している	8	2.1
3 外国人の友人がいる	117	30.5
4 家族や親せき、パートナーに外国人がいる	60	15.7
5 子どもの友達やその親が外国人で、付き合いがある	21	5.5
6 日本語教室や国際交流団体等で付き合いがある	21	5.5
7 宗教活動(教会など)と一緒に活動している	5	1.3
8 地域の活動(自治会・消防団など)と一緒に参加している	23	6.0
9 近くに住んでいる人とあいさつ程度の付き合いはある	75	19.6
10 その他:	36	9.4

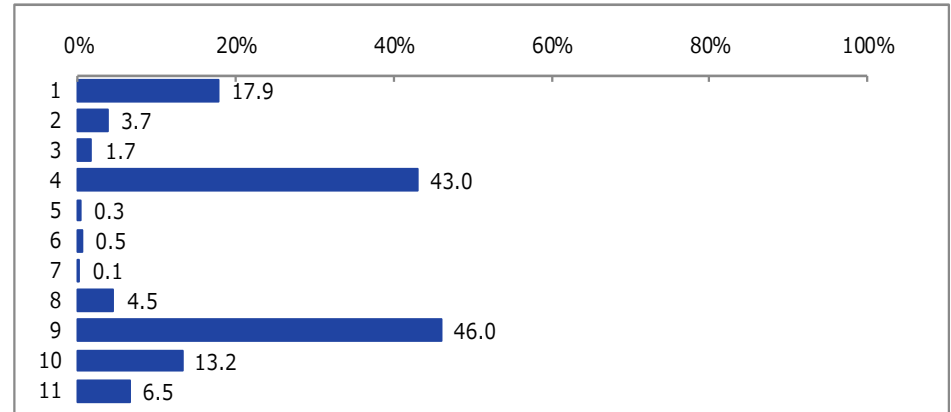


多文化共生等県民意識調査(日本人対象調査③)

Q8.外国人との関わりがない理由は何ですか。

(複数回答可)【※問6で3又は4と回答した方のみ】

	n (人)	%
全体	1,617	100.0
1 言葉が通じないから	289	17.9
2 外国の文化や習慣が分からないから	60	3.7
3 日本の文化や習慣の違いを理解してもらえないから	28	1.7
4 付き合う場や、きっかけがないから	696	43.0
5 外国人が自分を避けるから	5	0.3
6 外国人とトラブルになったことがあるから	8	0.5
7 その他:	2	0.1
8 興味がないから、必要がないから	73	4.5
9 周囲に外国人がいないから	744	46.0
10 意識したことがない	213	13.2
11 わからない	105	6.5

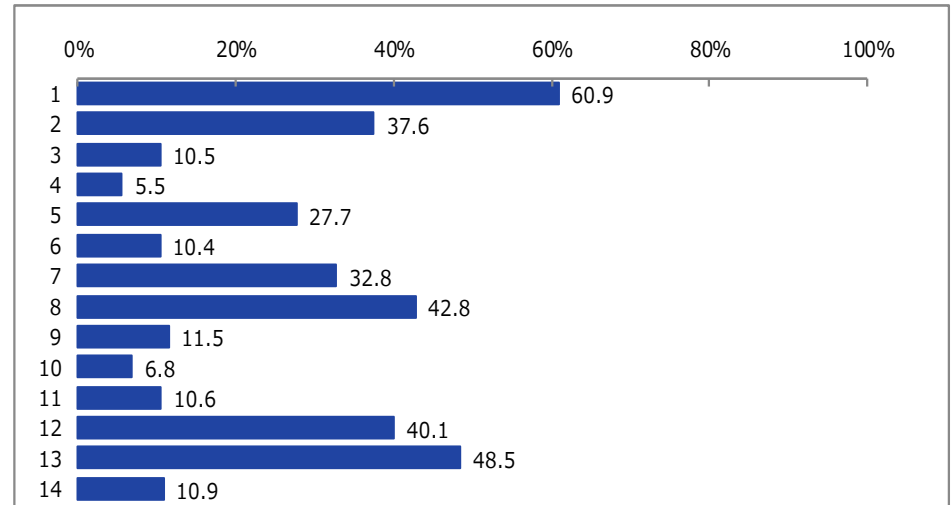


長野県の将来像について

Q9.あなたは、将来(概ね2050年)における長野県はどのような県であってほしいと考えますか。

次の中から5つ以内で選択してください。(5つまで)

	n (人)	%
全体	2,000	100.0
1 豊かな自然環境が保全されている	1,218	60.9
2 雇用の場がしっかり確保されている	751	37.6
3 ITやAIなど最先端技術を活用した生産性や付加価値の高い産業が営まれている	209	10.5
4 海外との人的・経済的な交流が積極的に行われている	110	5.5
5 製造業や農業などの基盤産業が維持されている	554	27.7
6 自動運転や遠隔治療などの最先端技術が広く導入されている	208	10.4
7 子育てのしやすい社会づくりが進んでいる	656	32.8
8 高齢者が安心して暮らせる社会になっている	855	42.8
9 多様性が認められ、人権が尊重されている	230	11.5
10 一人ひとりに合った教育が行われている	135	6.8
11 地域のコミュニティが維持されている	211	10.6
12 必要な社会的共通資本(医療、公共交通、道路等のインフラ)が維持・確保されている	801	40.1
13 安全・安心な暮らしが確保されている	969	48.5
14 この中に当てはまるものはない	217	10.9

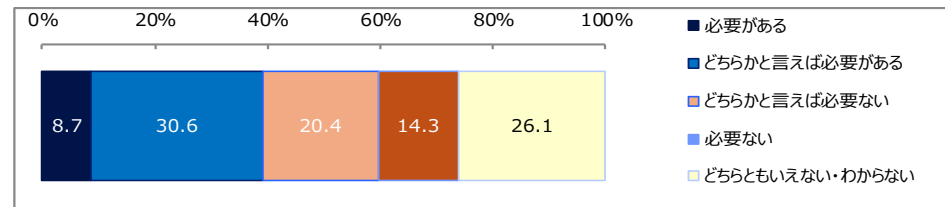


多文化共生等県民意識調査(日本人対象調査④)

外国人の受入れや活躍について

Q10.あなたは外国人の受入れを進める必要があると思いますか。

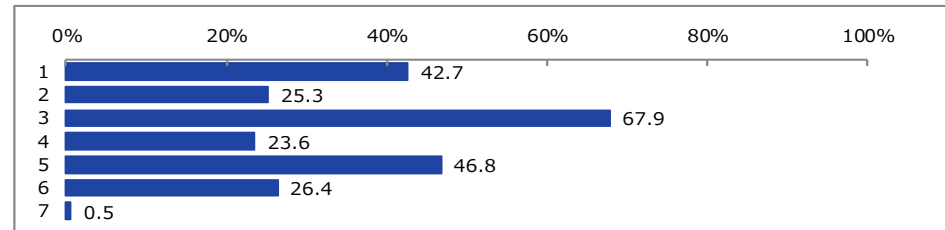
	n (人)	%
全体	2,000	100.0
1 必要がある	173	8.7
2 どちらかと言えば必要がある	611	30.6
3 どちらかと言えば必要ない	408	20.4
4 必要ない	286	14.3
5 どちらともいえない・わからない	522	26.1



Q11.「必要がある」と考える理由を教えてください。

(複数回答可)【※問10で1又は2と回答した方のみ】

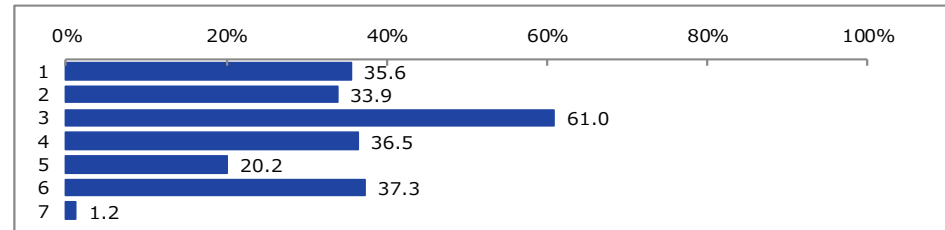
	n (人)	%
全体	784	100.0
1 社会に多様性が生まれるから	335	42.7
2 外国の文化や言葉を知る機会が増えるから	198	25.3
3 労働力不足の解消につながるから	532	67.9
4 産業のイノベーションや活性化、国際競争力の強化につながるから	185	23.6
5 地域の担い手不足解消や活性化につながるから	367	46.8
6 人口減少の緩和につながるから	207	26.4
7 その他 :	4	0.5



Q12.「必要ない」と考える理由を教えてください。

(複数回答可)【※問10で3又は4と回答した方のみ】

	n (人)	%
全体	694	100.0
1 日本人の雇用が失われたり、低賃金を招くから	247	35.6
2 言葉や文化の違いによる摩擦が生じるから	235	33.9
3 治安が悪化するから	423	61.0
4 日本人が暮らしにくくなるから	253	36.5
5 漠然とした不安があるから	140	20.2
6 外国人に依存すべきではないから	259	37.3
7 その他 :	8	1.2

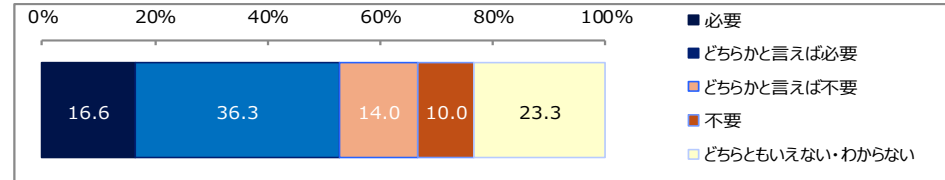


多文化共生について

Q13.あなたは「多文化共生」(=国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、

対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと)の推進についてどう思いますか。

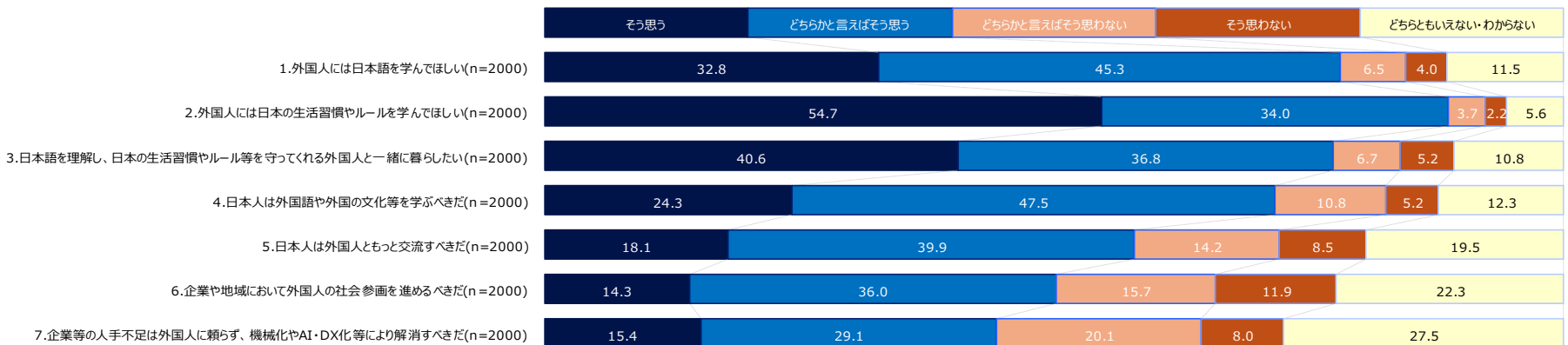
	n (人)	%
全体	2,000	100.0
1 必要	332	16.6
2 どちらかと言えば必要	725	36.3
3 どちらかと言えば不要	279	14.0
4 不要	199	10.0
5 どちらともいえない・わからない	465	23.3



多文化共生等県民意識調査(日本人対象調査⑤)

Q14.あなたは以下の意見や考え方について、どう感じますか。

	n (人)	そう思う	どちらかと言えば思う	どちらかと言えそう	そう思わない	どちらともいえない・わからない
1.外国人には日本語を学んでほしい	2,000 100	656 32.8	906 45.3	129 6.5	79 4.0	230 11.5
2.外国人には日本の生活習慣やルールを学んでほしい	2,000 100	1093 54.7	680 34.0	73 3.7	43 2.2	111 5.6
3.日本語を理解し、日本の生活習慣やルール等を守ってくれる外国人と一緒に暮らしたい	2,000 100	812 40.6	735 36.8	133 6.7	104 5.2	216 10.8
4.日本人は外国語や外国の文化等を学ぶべきだ	2,000 100	485 24.3	950 47.5	216 10.8	104 5.2	245 12.3
5.日本人は外国人ともっと交流すべきだ	2,000 100	362 18.1	797 39.9	283 14.2	169 8.5	389 19.5
6.企業や地域において外国人の社会参画を進めるべきだ	2,000 100	285 14.3	719 36.0	314 15.7	237 11.9	445 22.3
7.企業等の人手不足は外国人に頼らず、機械化やAI・DX化等により解消すべきだ	2,000 100	307 15.4	581 29.1	402 20.1	160 8.0	550 27.5

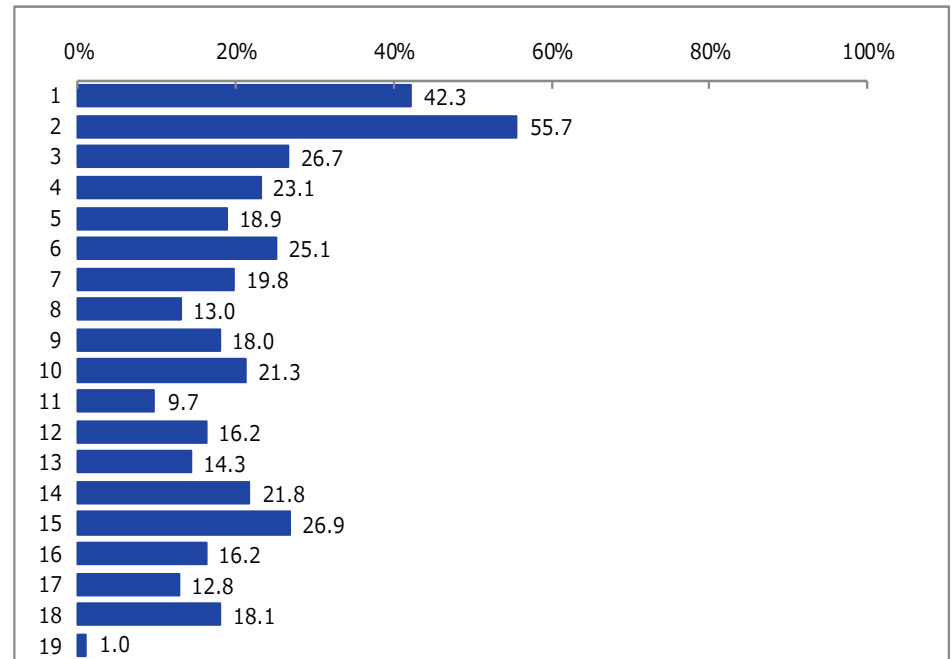


多文化共生等県民意識調査(日本人対象調査⑥)

行政に望む政策について

Q15.あなたは外国人の受入れや外国人との共生のために行政（国、県、市町村）は何をすべきだと思いますか。（複数回答可）

	n (人)	%
全体	2,000	100.0
1 日本語教室など日本語を学ぶ機会を提供する	845	42.3
2 日本の生活習慣やマナーを学ぶ機会を提供する	1,113	55.7
3 行政情報を多言語で表記、発信する	533	26.7
4 災害情報等緊急時の情報を、多言語で発信、放送する	462	23.1
5 行政サービス等を受けやすいように、通訳者を配置する	377	18.9
6 生活相談に対応する外国人専用の窓口を設ける	502	25.1
7 医療通訳を充実する	395	19.8
8 外国にルーツを持つ児童生徒の学校教育を充実する	260	13.0
9 外国人も子育てがしやすいように環境を整備する	359	18.0
10 日本人と外国人が交流する場を設ける	425	21.3
11 賃貸アパートなどを借りやすくするなど外国人の住環境を改善する	194	9.7
12 企業に対して労働規約や労働条件の遵守を求める	324	16.2
13 多文化共生や異文化理解に対する日本人の意識啓発を進める	286	14.3
14 外国人の受入れや多文化共生の基本となる法律や計画などのルールを作る	436	21.8
15 法令等に違反する外国人に対する取締りや規制を強化する	537	26.9
16 外国人の受入人数の上限を決める	324	16.2
17 外国人に関する客観的なデータを国民に提供する	256	12.8
18 特にない	361	18.1
19 その他：	20	1.0



その他

Q16.外国人の受入れや外国人との共生について、ご意見があれば

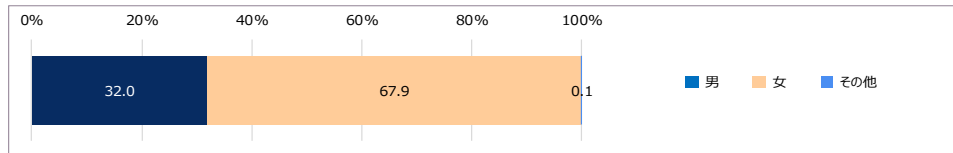
⇒回答略

多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査①)

(注) 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。

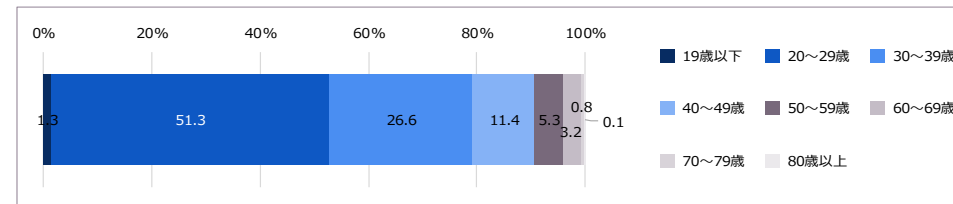
Q1 あなたの性別はどれですか。

全体		n (人)	%
全体		1,094	100.0
1	男	350	32.0
2	女	743	67.9
3	その他	1	0.1



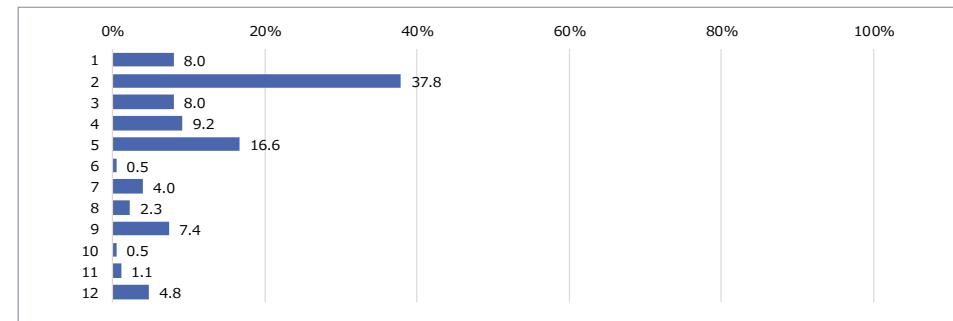
Q2 あなたの年齢はどれですか。

全体		n (人)	%
全体		1,094	100.0
1	19歳以下	14	1.3
2	20~29歳	561	51.3
3	30~39歳	291	26.6
4	40~49歳	125	11.4
5	50~59歳	58	5.3
6	60~69歳	35	3.2
7	70~79歳	9	0.8
8	80歳以上	1	0.1



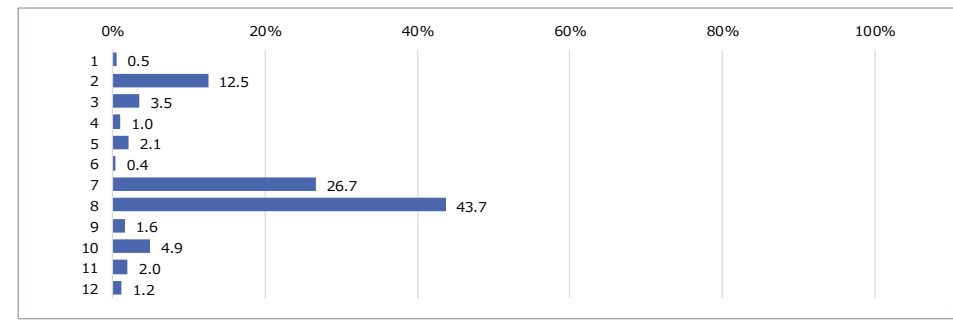
Q3 あなたの国籍・地域はどれですか。

全体		n (人)	%
全体		1,094	100.0
1	中国	87	8.0
2	ベトナム	413	37.8
3	フィリピン	87	8.0
4	ブラジル	101	9.2
5	インドネシア	182	16.6
6	韓国・朝鮮	5	0.5
7	タイ	44	4.0
8	ネパール	25	2.3
9	ミャンマー	81	7.4
10	台湾	5	0.5
11	アメリカ	12	1.1
12	その他	52	4.8



Q4 あなたの日本での在留資格はどれですか。

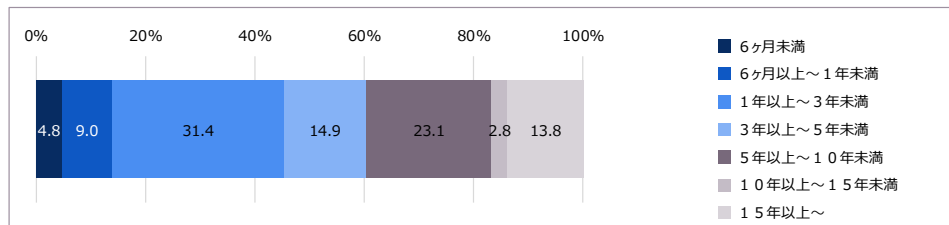
全体		n (人)	%
全体		1,094	100.0
1	特別永住者	5	0.5
2	永住者	137	12.5
3	定住者	38	3.5
4	家族滞在	11	1.0
5	日本人の配偶者等	23	2.1
6	永住者の配偶者等	4	0.4
7	技能実習	292	26.7
8	特定技能	478	43.7
9	特定活動	17	1.6
10	技術・人文知識・国際業務	54	4.9
11	留学	22	2.0
12	その他	13	1.2



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査②)

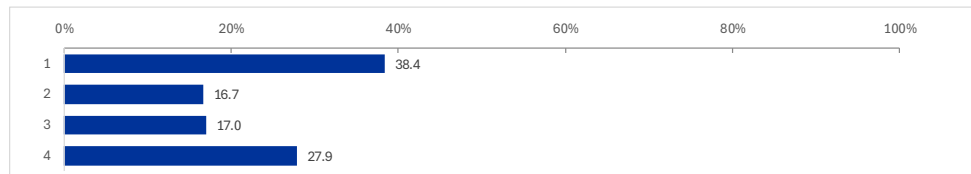
Q5 あなたは日本にどのくらいの期間住んでいますか。

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 6ヶ月未満	53	4.8
2 6ヶ月以上～1年未満	99	9.0
3 1年以上～3年未満	344	31.4
4 3年以上～5年未満	163	14.9
5 5年以上～10年未満	253	23.1
6 10年以上～15年未満	31	2.8
7 15年以上～	151	13.8



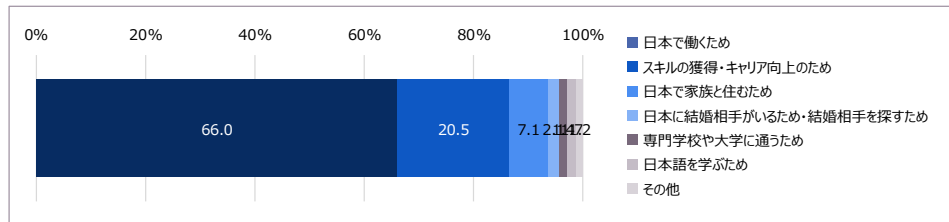
Q6 あなたは今、どこに住んでいますか。

	n (人)	%
全体	1094	100.0
1 北信地域	420	38.4
2 東信地域	183	16.7
3 中信地域	186	17.0
4 南信地域	305	27.9



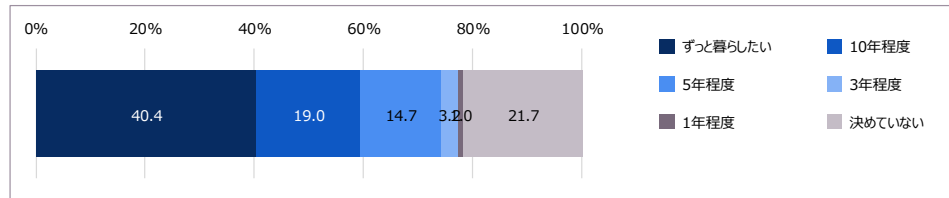
Q7 あなたが日本に来た目的はどれですか。最も当てはまるものを選んでください。

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 日本で働くため	722	66.0
2 スキルの獲得・キャリア向上のため	224	20.5
3 日本で家族と住むため	78	7.1
4 日本に結婚相手がいるため・結婚相手を探すため	23	2.1
5 専門学校や大学に通うため	15	1.4
6 日本語を学ぶため	19	1.7
7 その他	13	1.2



Q8 あなたは今後どれくらい長く日本で暮らしたいですか。

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 ずっと暮らしたい	442	40.4
2 10年程度	208	19.0
3 5年程度	161	14.7
4 3年程度	35	3.2
5 1年程度	11	1.0
6 決めていない	237	21.7



Q9 あなたは今後どれくらい長く今住んでいる所で暮らしたいですか。

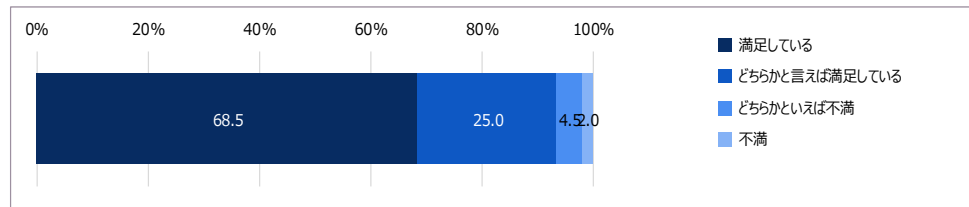
	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 ずっと暮らしたい	317	29.0
2 10年程度	129	11.8
3 5年程度	171	15.6
4 3年程度	107	9.8
5 1年程度	24	2.2
6 決めていない	346	31.6



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査③)

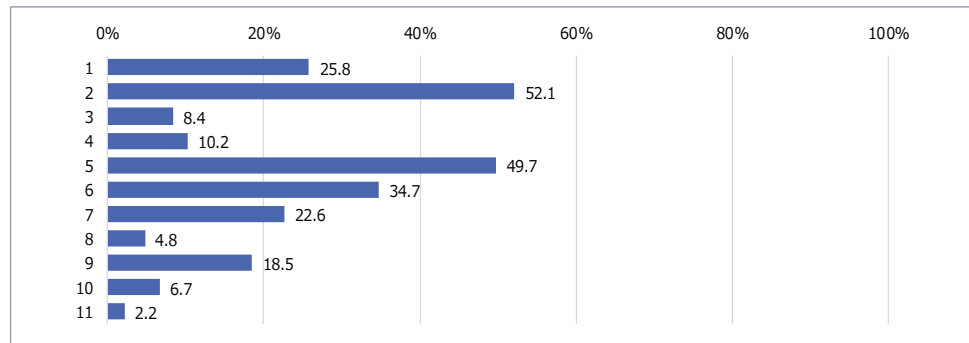
Q10 あなたは今住んでいる所での暮らしに満足していますか。

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 満足している	749	68.5
2 どちらかと言えば満足している	274	25.0
3 どちらかといえば不満	49	4.5
4 不満	22	2.0



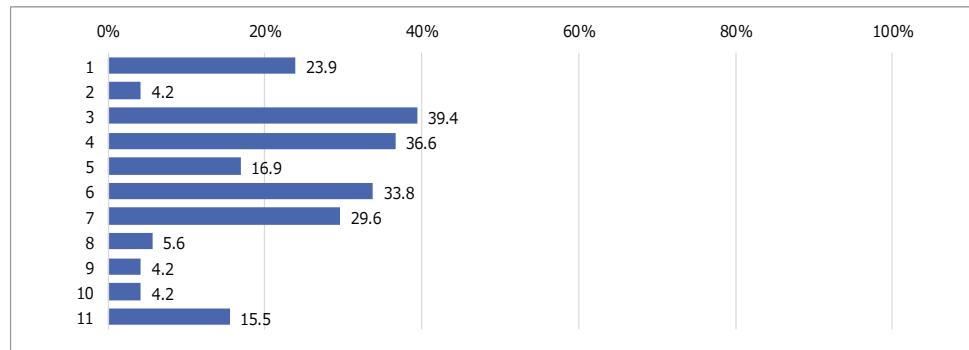
Q11 満足している理由はどれですか。(複数回答可)【※問10で1又は2と回答した方のみ】

	n (人)	%
全体	1,023	100.0
1 家賃が安い	264	25.8
2 治安が良い	533	52.1
3 給料が高い	86	8.4
4 物価が安い	104	10.2
5 人が優しい	508	49.7
6 自然が豊か	355	34.7
7 交通の便が良い	231	22.6
8 子育てがしやすい	49	4.8
9 医療・福祉が充実している	189	18.5
10 子どもの教育環境がよい	69	6.7
11 その他	23	2.2



Q12 満足していない理由はどれですか。(複数回答可)【※問10で3又は4と回答した方のみ】

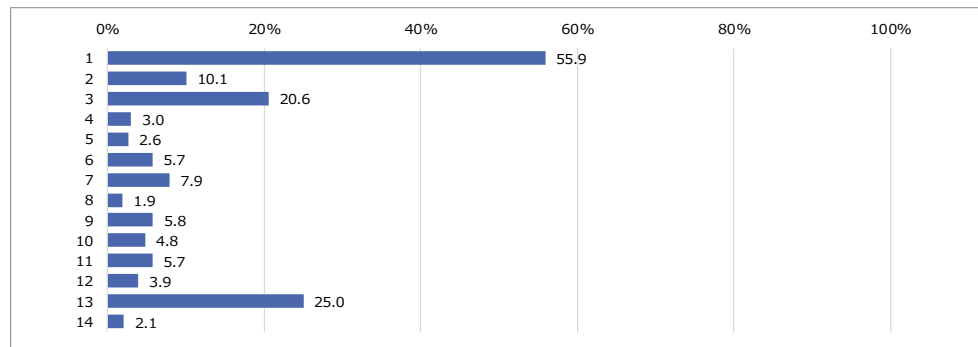
	n (人)	%
全体	71	100.0
1 家賃が高い	17	23.9
2 治安が悪い	3	4.2
3 給料が低い	28	39.4
4 物価が高い	26	36.6
5 人が優しくない	12	16.9
6 お店や遊ぶところが少ない	24	33.8
7 交通の便が悪い	21	29.6
8 子育てがにくい	4	5.6
9 医療・福祉が充実していない	3	4.2
10 子どもの教育環境がよくない	3	4.2
11 その他	11	15.5



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査④)

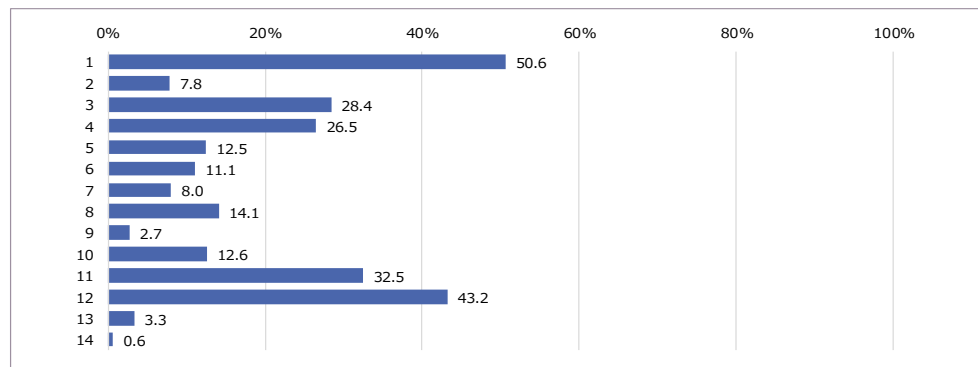
Q13 あなたが今困っていること、又はこれまで困ったことは何ですか。(複数回答可)

全体		n (人)	%
1	日本語、コミュニケーション	611	55.9
2	仕事・職場	111	10.1
3	お金	225	20.6
4	子どもの学校	33	3.0
5	子育て	28	2.6
6	医療・病院	62	5.7
7	年金・税金	86	7.9
8	介護・福祉	21	1.9
9	住宅・住環境	63	5.8
10	ゴミの出し方	52	4.8
11	食事・食文化	62	5.7
12	宗教	43	3.9
13	特に困っていることはない	273	25.0
14	その他	23	2.1



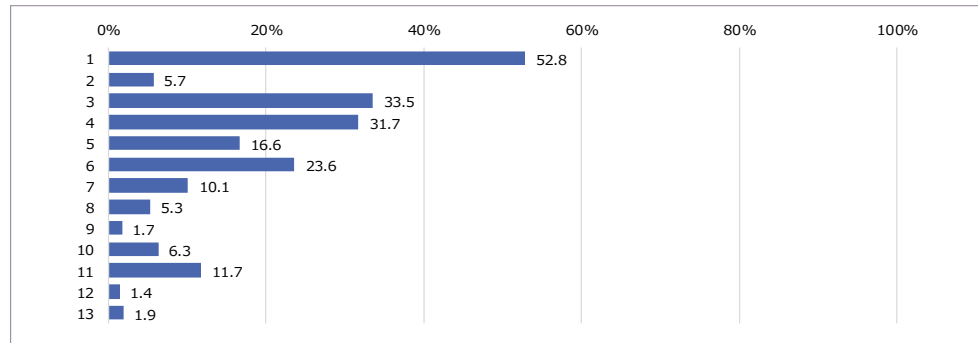
Q14 あなたは日本での生活に必要な情報はどこから入手していますか。(複数回答可)

全体		n (人)	%
1	同国の友人や知人	554	50.6
2	同国以外の国の友人や知人	85	7.8
3	日本人の友人や知人	311	28.4
4	職場や学校	290	26.5
5	近くに住んでいる人	137	12.5
6	家族や親せき	121	11.1
7	市町村の窓口	87	8.0
8	日本語教室	154	14.1
9	交流団体	29	2.7
10	テレビ・新聞	138	12.6
11	SNS	356	32.5
12	インターネット	473	43.2
13	特いない	36	3.3
14	その他	7	0.6



Q15 あなたは日本での生活で困ったことがあった時、誰に相談しますか。(複数回答可)

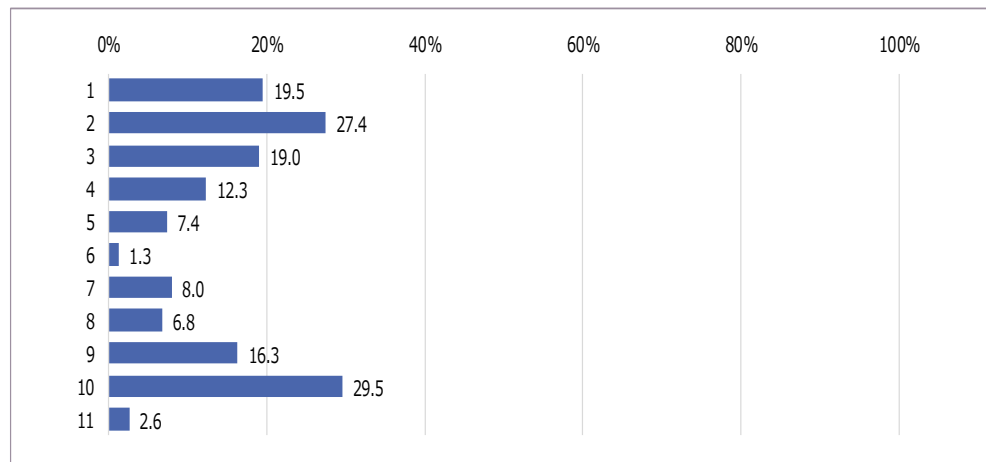
全体		n (人)	%
1	同国の友人や知人	578	52.8
2	同国以外の国の友人や知人	62	5.7
3	日本人の友人や知人	366	33.5
4	同じ職場や学校の人	347	31.7
5	近くに住んでいる人	182	16.6
6	家族や親せき	258	23.6
7	市町村の窓口	111	10.1
8	日本語教室の人	58	5.3
9	交流団体などの人	19	1.7
10	長野県多文化共生相談センター	69	6.3
11	監理団体や登録支援機関	128	11.7
12	相談できる人はいない	15	1.4
13	その他	21	1.9



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査⑤)

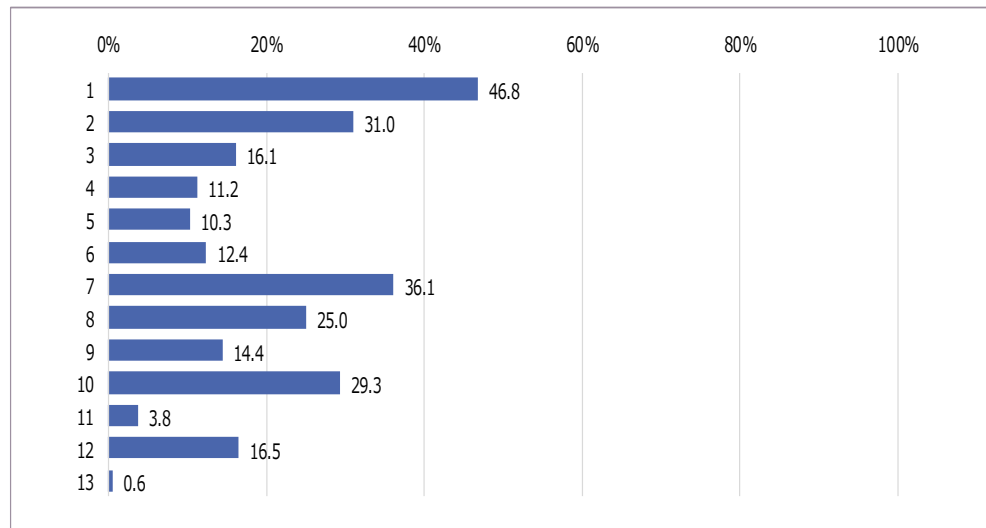
Q16 あなたは病院に行くとき、どんなことに困りますか。(複数回答可)

全体		n (人)	%
1	どの病院に行けば良いかわからない	213	19.5
2	日本語が話せず、コミュニケーションができない	300	27.4
3	外国語の案内がない	208	19.0
4	予約の仕方がわからない	135	12.3
5	医療費が高い	81	7.4
6	受診を断られた	14	1.3
7	医療の制度がわからない	87	8.0
8	通訳人を手配できない	74	6.8
9	病院に行ったことがない	178	16.3
10	困ることはない	323	29.5
11	その他	28	2.6



Q17 あなたは災害のとき心配なことは何ですか。(複数回答可)

全体		n (人)	%
1	家族や友人との連絡ができるか	512	46.8
2	避難所の場所がわからない	339	31.0
3	情報の入手方法がわからない	176	16.1
4	自分の想いを周囲に伝えられるか	123	11.2
5	自分の国の言語で相談できる環境があるか	113	10.3
6	自分の国の言語で情報発信がされるか	136	12.4
7	食料や水の確保	395	36.1
8	医療や薬の提供	273	25.0
9	交通手段の確保	158	14.4
10	インターネットや通信手段の確保	321	29.3
11	自らの宗教・生活習慣が尊重されるか	42	3.8
12	特に心配なことはない	181	16.5
13	その他	7	0.6



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査⑥)

Q18_1 あなたには日本に住んでいる0～6歳の子どもは何人いますか。

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
0人	1,038	94.9
1人	46	4.2
2人	9	0.8
4人	1	0.1

Q18_2 あなたには日本に住んでいる7～15歳の子どもは何人いますか。

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
0人	1,010	92.3
1人	56	5.1
2人	22	2.0
3人	2	0.2
4人	1	0.1
5人	2	0.2
9人	1	0.1

Q18_3 あなたには日本に住んでいる16～18歳の子どもは何人いますか。

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
0人	1,057	96.6
1人	32	2.9
2人	2	0.2
3人	1	0.1
4人	2	0.2

Q18_4 あなたには日本に住んでいる19歳以上の子どもは何人いますか。

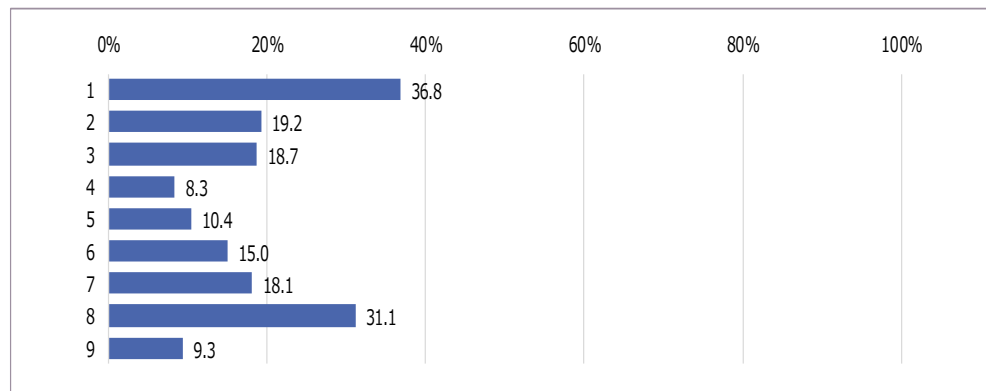
	n (人)	%
全体	1,094	100.0
0人	1,001	91.5
1人	45	4.1
2人	30	2.7
3人	15	1.4
4人	2	0.2
6人	1	0.1

多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査⑦)

Q19 あなたが日本での子育てや教育で困っていること、または以前困ったことはどれですか。

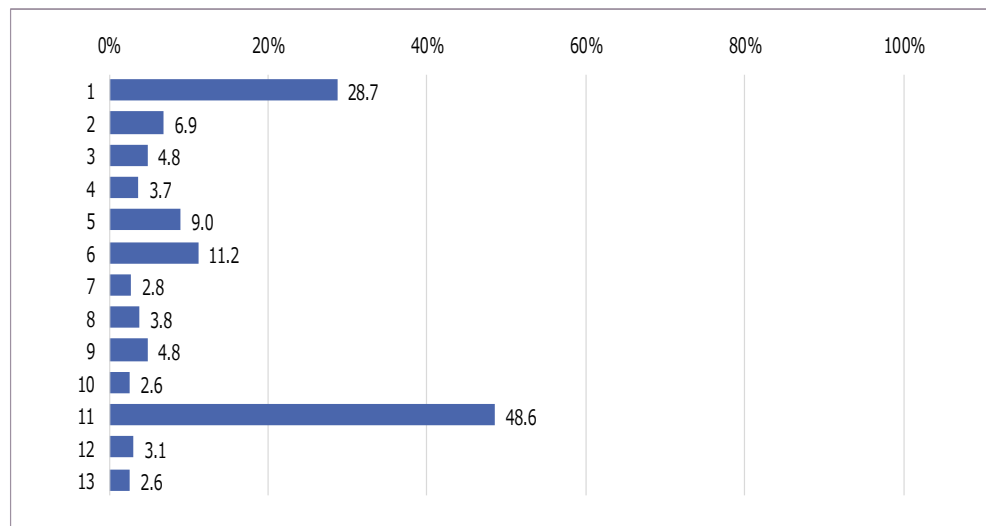
(複数回答可)【※子どもがいる方のみ】

	n (人)	%
全体	193	100.0
1 養育費や学費が高い	71	36.8
2 母語、母国の文化継承が困難	37	19.2
3 自分が保育園や学校の先生とコミュニケーションがうまくとれない	36	18.7
4 子どもが日本語を十分に理解できない	16	8.3
5 教育や子育ての悩みを相談できる場所や人がいない	20	10.4
6 日本の学校の制度がわからない	29	15.0
7 子どもの将来の在留資格について	35	18.1
8 特に困ったことはない	60	31.1
9 その他	18	9.3



Q20 あなたは仕事で困っていることはありますか。(複数回答可)

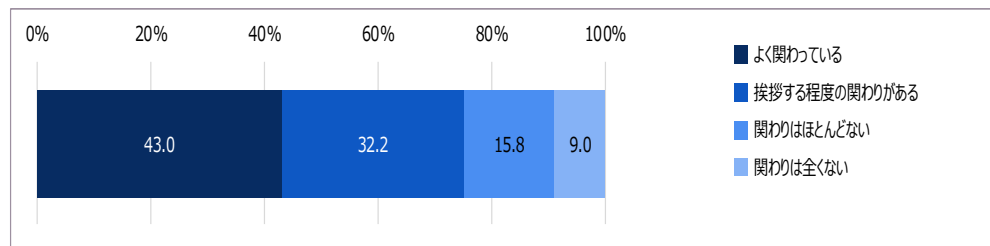
	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 給料が低い	314	28.7
2 日本人と比べて不利に扱われている	76	6.9
3 休みが取りにくい	52	4.8
4 働く環境が快適ではない	41	3.7
5 日本語や技術を勉強する機会が少ない	98	9.0
6 日本語が分からない	122	11.2
7 労働時間が長い	31	2.8
8 人間関係がうまくいかない	42	3.8
9 企業からの生活面のサポートが少ない	53	4.8
10 差別やハラスメントを受けた	28	2.6
11 特になし	532	48.6
12 今は働いていない	34	3.1
13 その他	28	2.6



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査⑧)

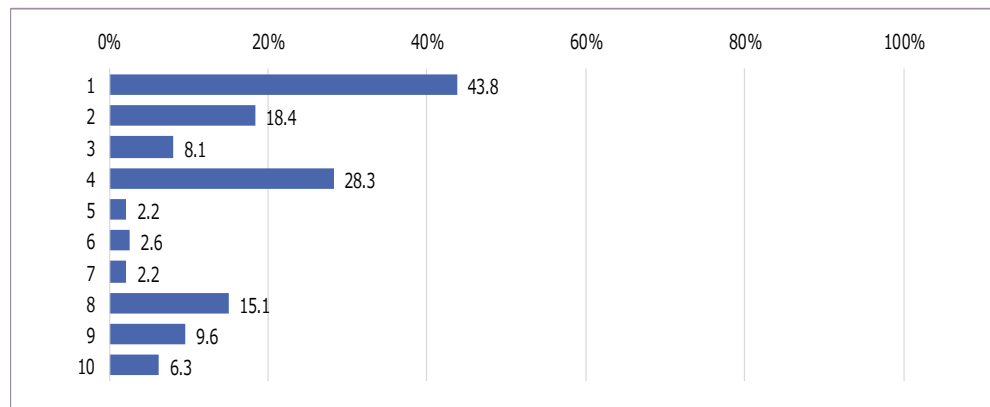
Q21 普段の生活で日本人との関わりがありますか。

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 よく関わっている	470	43.0
2 挨拶する程度の関わりがある	352	32.2
3 関わりはほとんどない	173	15.8
4 関わりは全くない	99	9.0



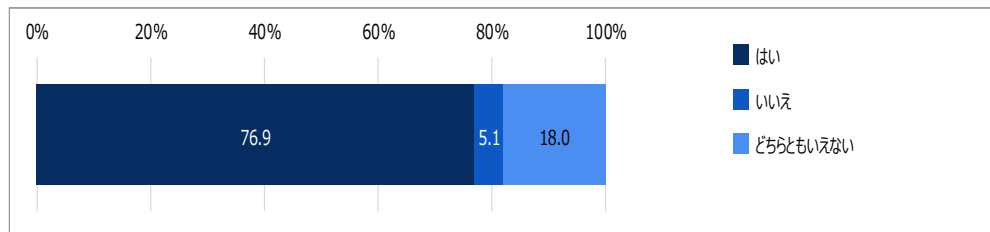
Q22 日本人との関わりがない理由は何ですか。(複数回答可)

	n (人)	%
全体	272	100.0
1 言葉が通じないから	119	43.8
2 日本の文化や習慣が分からないから	50	18.4
3 母国の文化や習慣の違いを理解してもらえないから	22	8.1
4 付き合う場や、きっかけがないから	77	28.3
5 日本人が自分を避けるから	6	2.2
6 日本人とトラブルになったことがあるから	7	2.6
7 日本人から差別や嫌がらせを受けるから	6	2.2
8 出身が同じ国の人々と交流しているから	41	15.1
9 興味がないから、必要がないから	26	9.6
10 その他	17	6.3



Q23 あなたは今より日本人と関わりたいですか。

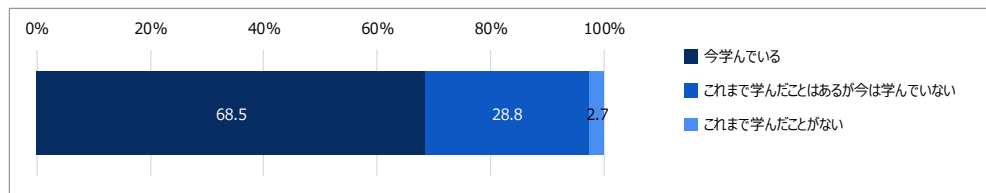
	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 はい	841	76.9
2 いいえ	56	5.1
3 どちらともいえない	197	18.0



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査⑨)

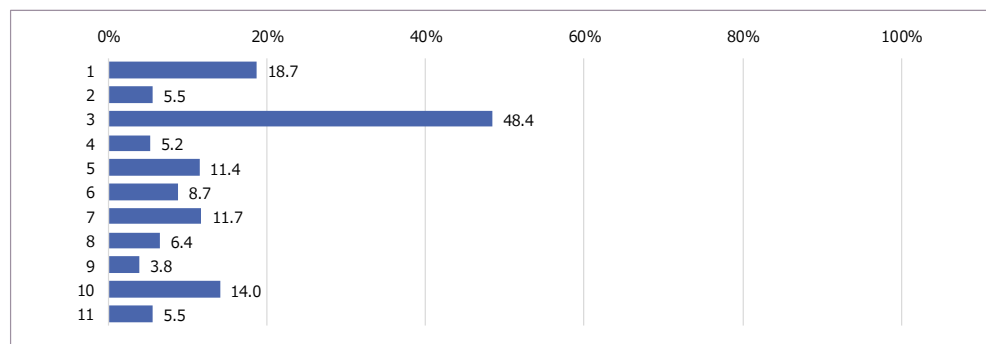
Q24 あなたは今日本語を学んでいますか。

	n (人)	%
全体	1,089	100.0
1 今学んでいる	746	68.5
2 これまで学んだことはあるが今は学んでいない	314	28.8
3 これまで学んだことがない	29	2.7



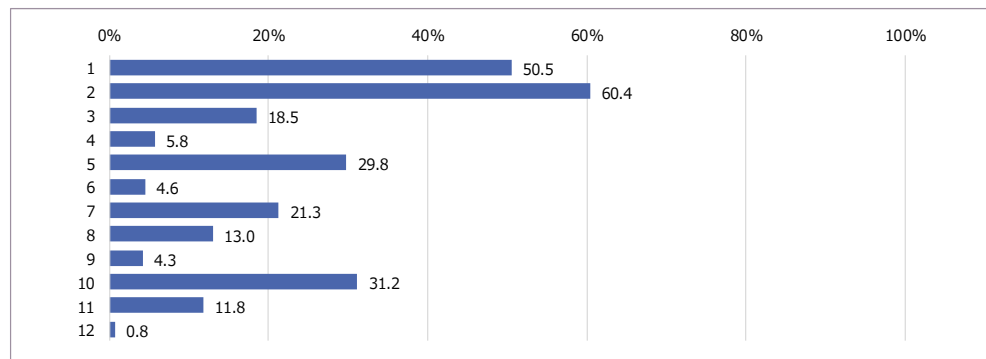
Q25 現在あなたが日本語を学んでいない理由、又はこれまで学んだことがない理由は何ですか。(複数回答可)【※問24で2又は3と回答した方のみ】

	n (人)	%
全体	343	100.0
1 十分に日本語ができるから	64	18.7
2 日本語以外の言語で十分生活ができるから	19	5.5
3 仕事のため、日本語を学ぶ時間がないから	166	48.4
4 子育てのため、日本語を学ぶ時間がないから	18	5.2
5 日本語を学ぶのに必要なお金がないから	39	11.4
6 日本語教室の情報がないから	30	8.7
7 日本語教室の時間が合わないから	40	11.7
8 日本語教室が遠くて通うことができないから	22	6.4
9 日本語教室の教え方や内容、レベルが合わないから	13	3.8
10 どうやって勉強したらいいかわからないから	48	14.0
11 学ぶ意欲がわからないから	19	5.5



Q26 あなたは日本語をどうやって学んでいますか(いましたか)。(複数回答可)【※問24で1又は2と回答した方のみ】

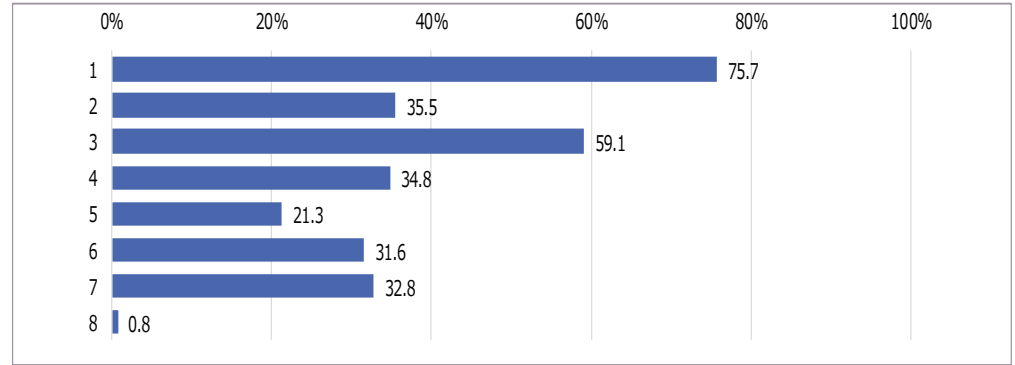
	n (人)	%
全体	1,060	100.0
1 独学で(教科書やテレビ等)	535	50.5
2 独学で(インターネット、YouTube、SNS、アプリ等)	640	60.4
3 独学で(漫画、アニメ等)	196	18.5
4 自宅から学べる通信教育	61	5.8
5 日本語教室で	316	29.8
6 家族から学んでいる	49	4.6
7 職場で学んでいる	226	21.3
8 友達(日本人)から学んでいる	138	13.0
9 友達(日本人以外)から学んでいる	46	4.3
10 来日前に学んだ	331	31.2
11 日本語学校や大学等の教育機関	125	11.8
12 その他	9	0.8



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査⑩)

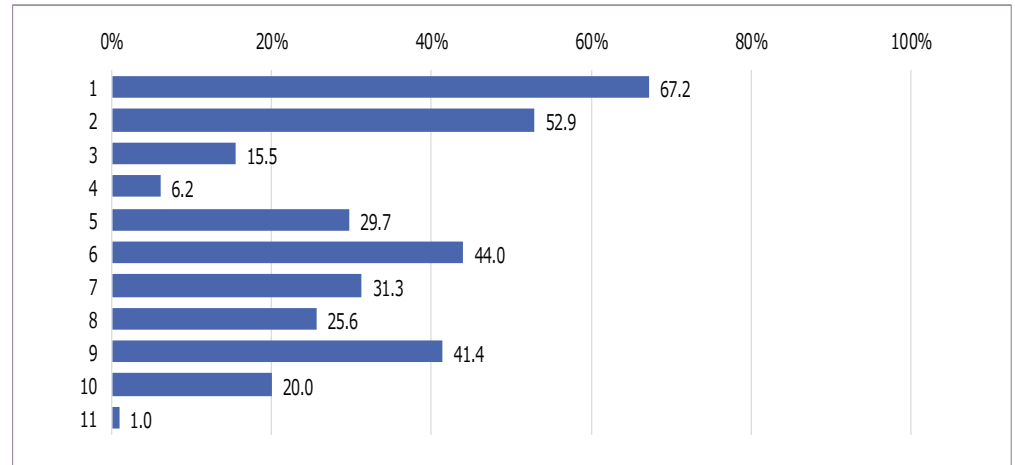
Q27 あなたは何のために日本語を学んでいますか(いましたか)。
(複数回答可)【※問24で1又は2と回答した方のみ】

	n (人)	%
全体	1,060	100.0
1 日本で生活していくため	802	75.7
2 日本人との付き合いを広げるため	376	35.5
3 現在の仕事のため	626	59.1
4 これからより良い条件の仕事を探すため	369	34.8
5 進学や勉強のため	226	21.3
6 日本のことを知りたいため	335	31.6
7 日本の文化やサブカルチャーに興味があるため	348	32.8
8 その他	9	0.8



Q28 あなたはどのような日本語教室があればよいと思いますか。(複数回答可)

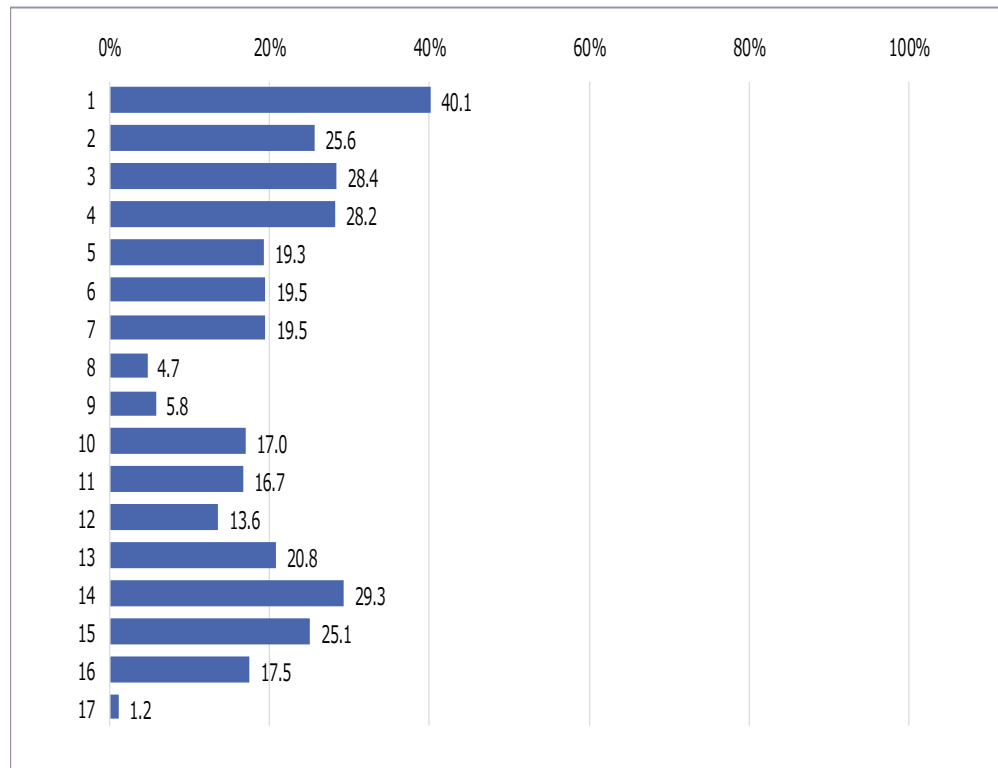
	n (人)	%
全体	1,089	100.0
1 生活に必要な日本語を学べるクラス	732	67.2
2 仕事に必要な日本語を学べるクラス	576	52.9
3 入門向け(はじめて日本語を学ぶ人)のクラス	169	15.5
4 親子で日本語を学べるクラス	67	6.2
5 日本人との交流や日本文化などの体験活動を通して日本語を学べる	323	29.7
6 無料で日本語を学べるクラス	479	44.0
7 自分の住んでいるところの近くで学べるクラス	341	31.3
8 オンラインで日本語を学べるクラス	279	25.6
9 日本語能力試験(JLPT)対策のクラス	451	41.4
10 在留資格の取得試験に合格するために必要な日本語を学べるクラス	218	20.0
11 その他	11	1.0



多文化共生等県民意識調査(外国人対象調査⑪)

Q29 あなたは日本で暮らすために国や県、市町村に要望したいことはありますか。(複数回答可)

	n (人)	%
全体	1,094	100.0
1 日本語教室など、日本語を学ぶ機会を提供してほしい	439	40.1
2 日本の生活習慣やマナーを学ぶ機会を提供してほしい	280	25.6
3 行政情報を多言語で表記、発信してほしい	311	28.4
4 災害情報等緊急時の情報を、多言語で発信、放送してほしい	309	28.2
5 行政サービス等を受けやすいように、通訳者を配置してほしい	211	19.3
6 生活相談に対応する外国人専用の窓口を設けてほしい	213	19.5
7 医療通訳を充実してほしい	213	19.5
8 子どもの学校での教育を充実してほしい	51	4.7
9 子育てがしやすいように環境を整備してほしい	63	5.8
10 日本人と交流する場を設けてほしい	186	17.0
11 賃貸アパートなどを借りやすくするなど住環境を改善してほしい	183	16.7
12 企業に労働規約・条件を守ってほしい	149	13.6
13 多文化共生や異文化について日本人に理解してほしい	228	20.8
14 外国人に対する差別やハラスメントがないようにしてほしい	320	29.3
15 やさしい日本語で話してほしい	275	25.1
16 特にない	191	17.5
17 その他	13	1.2



Q30 日本での生活について、何かご意見等があれば教えてください。(自由記載)

⇒回答略